

新規需要拡大をめざした切り花向けポインセチア生産技術の確立

[平成 20～22 年度]

橋本智明

(江戸川分場)

【要 約】 遺伝資源植物としてポインセチア 80 品種以上を収集・評価・保存している。ジェスター系 (ECKE) , キャンドル系 (Selecta) などで切り花特性や栽培特性を調査したところ、多くの品種で切り花生産が可能である。

【目 的】

ポインセチの新規需要拡大と収益性向上のため、切り花生産の可能性を探る。

【成果の概要】

1. 収集・評価・保存している多くのポインセチアは、切り花としても有望である。概ね 40～70 cmの切り花長で、赤、白(黄)、桃色と花苞葉色も豊富である。同じ育成経過を持つ「フリーダム系 (4 品種)、ウインターローズ系 (3 品種)、ジェスター系 (3 品種)、キャンドル系 (3 品種)」の切り花特性は、同じグループ内であっても、その特性は異なる (表 1, 2)。
2. わい化剤を利用しなくてもコンパクトで、萌芽数多く鉢物生産可能な「ノビア、ダビンチ、ピカソ」など最新品種の切り花長は 30cm 程度である (表 2)。
3. 切り花特性として有効な切り花長の伸長には、ピンチ挿し栽培 (挿し芽と同時にピンチ) が有効である (表 3)。
4. 底面灌水栽培においても、商品性のある切り花生産は可能である。なお、栽培ベット中央部の切り花長が徒長しやすく、鉢間隔の工夫を要する (表 4)。底面灌水栽培は、切り花長伸長、灌水労力軽減に有効な栽培法であり、フラワーネット (20 cm×5 目) を併用すると、倒伏防止にも有効な労力軽減技術といえる。
5. 切り花品質における鉢用土の配合割合別の影響はない (表 5)。用土配合に応じた灌水管理が求められる。
6. より長い切り花生産には 6 号鉢、出荷可能な切り花長 (30 cm以上) 生産には 5 号が有効である。100 鉢あたりの切り花本数の試算では、鉢サイズが大きくなるほど、長い切り花長の割合が増加する。なお、切り花総本数は、5 号鉢が多い (図 1)。
7. 地植え栽培ポインセチアの切り花特性は、鉢栽培同等以上の品質である。特に、「ジェスターレッド」は、着色葉部のボリュームが大きく、商品性向上技術として評価できる (表 6, 図 2)。また、地植え栽培は労力軽減技術として有効であり、切り花生産地への本技術の導入が期待できる。
8. 試作した切り花の市場出荷調査：市場側がポインセチ切り花を求める時期は、12 月に入ってからである。需要が高まる 12 月中旬に市場評価を試みると、切り花長による単価の幅はあるが、概ね、150 円/本 (予定単価) 以上のせり価格である (表 7)。

【成果の活用・留意点】

1. 増殖にあたっては、育成権者の許諾が必要な品種がある。

【具体的データ】

表1 切り花特性調査(平成21年度)

品 種 名	切花長 cm (A)	切花重 g	葉枚数 枚(B)	節間長 (A)/(B)	花苞葉の大きさ 縦×横 cm
カルーセル・ピンク	68	53	25	2.7	13 × 14
カルーセル・レッド	64	36	19	3.9	16 × 18
クリスマス・キャロル	54	35	17	3.2	17 × 19
クリスマス・シーズン	52	37	17	3.0	15 × 19
クリスマス・タイム	58	30	20	2.9	14 × 17
クリスマスフィーリング・スパークル	69	36	20	3.5	16 × 19
コルテス・オレンジ	67	41	19	3.5	16 × 19
シトラス	43	26	14	3.1	12 × 14
レモンドロップ	41	39	19	2.2	11 × 13

表2 切り花特性調査(平成22年度)

品 種 名	切花長 cm (A)	茎の太さ mm			切花重 g	葉枚数 枚(B)	節間長 (A)/(B)	花苞葉の大きさ 縦×横 cm
		上	中	下				
フリーダム・レッド	47	63	77	72	37	15	3.1	21 × 22
フリーダム・ピンク	40	58	66	70	35	17	2.4	17 × 18
フリーダム・サーモン	38	66	72	75	35	12	3.1	17 × 18
フリーダム・ジングル	39	53	59	64	23	13	3.1	17 × 19
ウインターローズ・ピンク	30	54	62	68	31	20	1.6	7 × 8
ウインターローズ・ホワイト	29	60	62	67	25	19	1.5	7 × 8
ウインターローズ・マーブル	29	61	67	69	30	20	1.4	8 × 8
ジェスター・レッド	40	62	73	71	32	16	2.6	15 × 17
ジェスター・ホワイト	39	70	78	75	32	20	1.9	14 × 15
ジェスター・マーブル	36	63	67	62	25	17	2.1	14 × 15
キャンドル・ピンク	40	53	61	75	39	24	1.7	8 × 9
キャンドル・レモン	29	59	64	68	26	19	1.5	7 × 9
キャンドル・ホワイト	38	47	58	70	28	22	1.7	7 × 7
ノビア	32	55	68	75	22	15	2.2	16 × 18
ダビンチ	35	46	54	67	20	14	2.5	17 × 18
ピカソ	28	61	69	67	22	17	1.7	17 × 18
イチバン	45	60	69	67	38	15	3.1	18 × 19

表3 繁殖法の工夫（ピンチ挿し）と切り花品質 供試品種：キャンドル・レッド

挿し芽 → 鉢上げ → ピンチ	灌水法	切花長 cm	切花重 g	葉枚数 枚(B)	節間長 (A)/(B)
7/21 → 8/7 → 8/15	慣行	48	36	27	1.8
	底面	58	43	31	1.9
7/21 → 8/7 → なし	慣行	60	50	34	1.8
	底面	78	69	39	2.0

表4 底面灌水栽培における鉢の位置と切り花品質

供試品種：キャンドル・レッド

鉢の位置	切花長 cm (A)	茎の太さ mm			切花重 g	葉枚数 枚(B)	節間長 (A)/(B)
		上	中	下			
東側部	67	47	69	58	411	29	2.3
中央部	81	46	68	55	387	32	2.5
西側部	67	48	65	59	369	29	2.3

表5 底面灌水栽培における鉢用土の混合割合と切り花品質

供試品種：キャンドル・レッド

鉢用土の混合割合 ※	切花長 cm (A)	茎の太さ mm			切花重 g	葉枚数 枚(B)	節間長 (A)/(B)
		上	中	下			
60% : 20% : 20%	69	48	65	59	354	29	2.4
50% : 30% : 20% (慣行)	73	47	68	56	398	31	2.4
40% : 40% : 20%	69	48	67	57	395	30	2.3

※処理=赤土：ピートモス：腐葉土（容積比割合）

供試品種：ウインターローズ・アーリーレッド

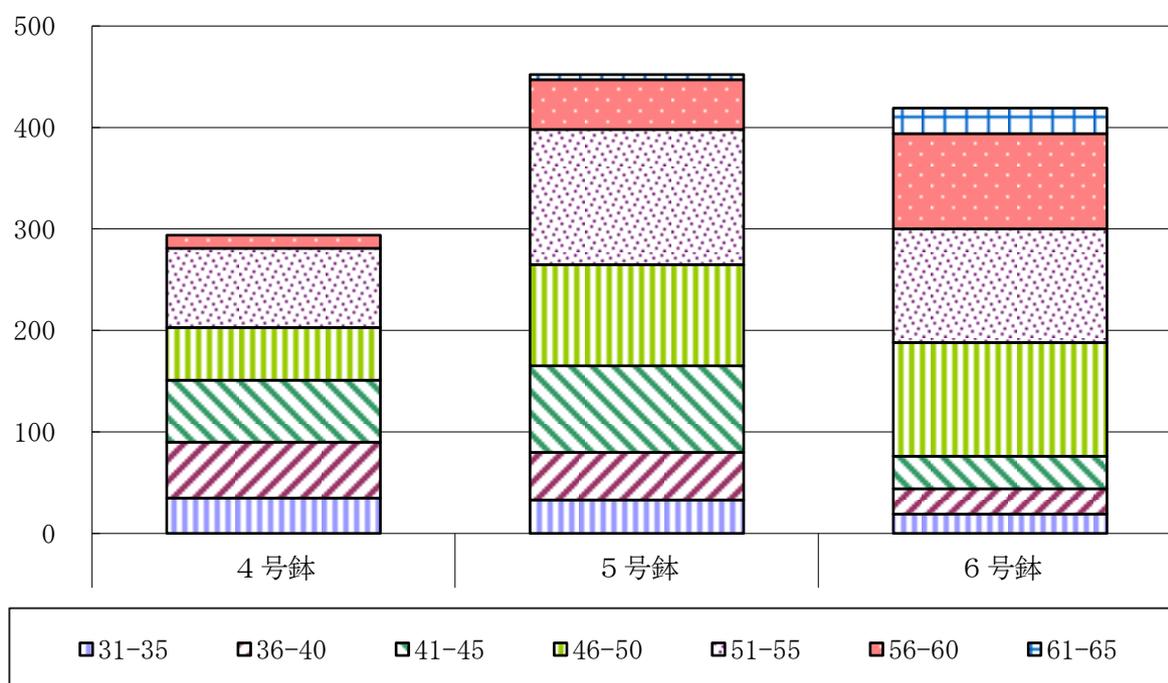


図1 鉢サイズが切り花長及び切り花本数に及ぼす影響

表6 地植え栽培ポインセチアの切り花特性調査

品 種 名	切花長 cm (A)	茎の太さ mm			切花重 g	葉枚数 枚(B)	節間長 (A)/(B)	花苞葉の大きさ 縦×横 cm
		上	中	下				
キャンドル・レッド	43	53	56	60	37	25	1.7	9 × 9
ジェスター・レッド	42	52	60	61	30	17	2.4	16 × 17

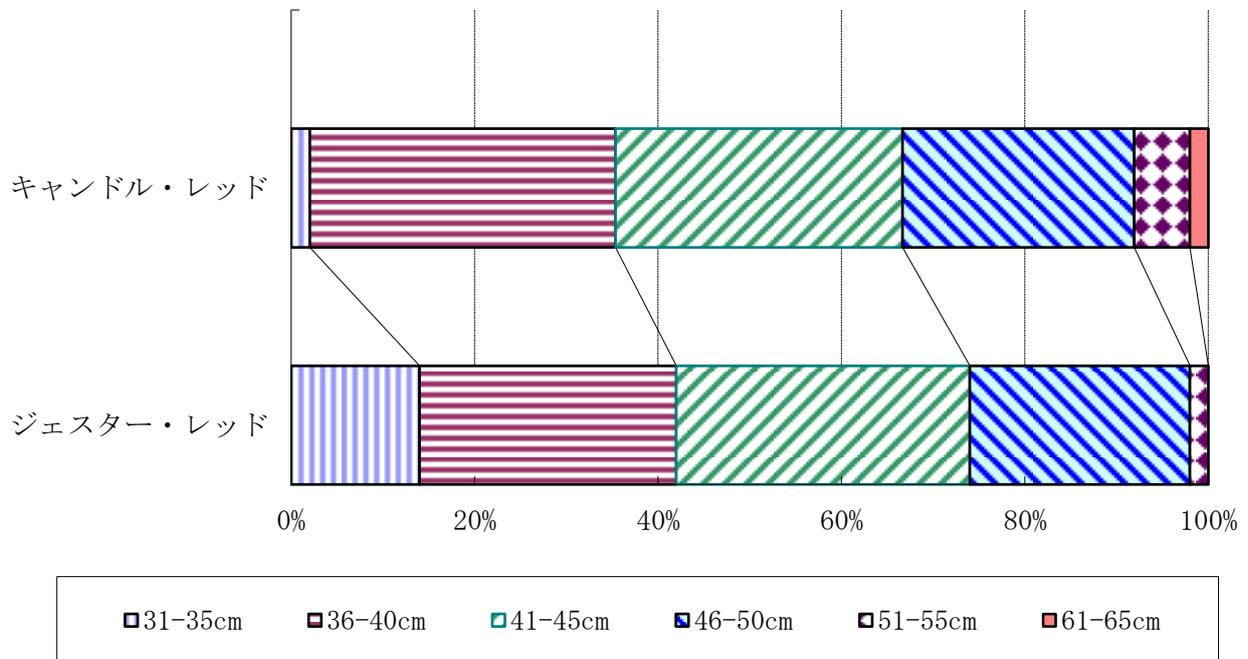


図2 地植え栽培ポインセチアの切り花長の割合

表7 試作した切り花の市場出荷調査

品 種 名	出 荷 時 期	単 価 (円/本)
ジェスター・レッド	12/16~12/21	120-180
キャンドル・レッド	12/16~12/21	150-270
ウインターローズ・レッド	12/16	150-165
ホワイトスター	12/18~12/23	100-160
コルテス・オレンジ	12/16	180
カルーセル・ディープレッド	12/18~12/23	120-160
メリークリスマス	12/16	163
フリーダム・サーモンピンク	12/16	170

【調査方法】

- ① 1品種 5本束×4束/バケツorダンボール箱
- ② 生産者の荷物に混ぜて出荷

【発表資料】

1. 橋本智明 (2008) 東京都農林総合研究センター 成果情報：119-122
2. 橋本智明 (2009) 東京都農林総合研究センター 成果情報：109-114
3. 橋本智明 (2010) 関東東海北陸農業試験研究推進会議 花き部会研究会資料：20-21